

ししりこ



北秋田市立綴子小学校報

No. 12

令和6年11月

学校教育目標 豊かな心と 確かな力を身に付けた たくましい児童の育成
やさしく かしく たくましく

5・6年生 浜辺の歌音楽祭出演

11月3日（日）、北秋田市文化会館で「浜辺の歌音楽祭」が開催され、本校からは5・6年生が参加し、「校歌」と学習発表会の全校合唱曲「いのちの歌」を披露しました。5・6年生は、普段から歌がとても上手で、事前の練習にも意欲的に取り組んでいましたが、当日の合唱でも会場に美しいハーモニーを響かせました。



指揮 佐藤仁菜さん
伴奏 校歌:佐藤あおいさん いのちの歌:石川陽愛さん

市制施行20周年記念式典

北秋田市の市制施行20周年記念式典が、2日（土）、市文化会館で開かれ、市内児童生徒による「北秋田市への思い」のスピーチ発表が行われました。本校から参加した堀内希咲さんは、同日開催された綴子公民館まつりで奴踊りを披露したそのままの衣装で、伝統芸能への思いを堂々と発表しました。



「すっぽりはやしてまいろう」これは、綴子神社例大祭の口上です。この口上を聞くといつも身が引き締まります。鎌倉時代から始まったとされているこの祭りは、今日まで代々受け継がれてきたもので、地域の宝です。私は、4歳から祭りに参加しています。私が着ているこの着物は、父が子どもの頃に着たものです。私が住んでいる綴子の下町地区では、こうして親から子どもへと祭りが受け継がれてきました。踊り手、太鼓のたたき手、笛のふき手、太鼓を運ぶ人、裏方で祭りを支える人、たくさんの方が関わり、祭りは成り立っています。祭りに参加することで、人と人のつながりを感じることができます。私はこの祭りが大好きです。そして、この祭りがある綴子、北秋田市が大好きです。北秋田市がこれからも元気であるために、私は、例大祭を担うことに誇りをもって、歴史を受け継ぎ、次の世代へもつないていきます。

指定訪問：算数科授業研究会

10月30日(水)、3年生と6年生の算数科の授業を参観し、研究会を行いました。どちらの学級の児童も、学習課題を解決



3年生



6年生

するために、自力で考え、考えたことを「学び合いの時間:TALKタイム」で交流し合い、理解を深めていました。学級みんなで学習のルールを守り、粘り強く取り組む姿勢を、指導にいられた先生が大変ほめていました。

1・2年生の合同学習から

10月29日(火)、大館防災ステーションで行われた「雪と除雪に関する学習会」に参加し、冬の仕事について説明を受け、除雪車の乗車体験をしました。また、元気よく、除雪車出動式のあいさつをし、安全作業のお願いなどを伝えました。



11月1日(金)、先月収穫したさつまいもを使って蒸しパンを作りました。4名の地域の方がお手伝いに来てくださり、安全に調理に取り組み、ふっくらとしたおいしい蒸しパンができあがりました。

花壇作業

春から育てきた花の片付けを10月25日に行い、31日には、チューリップの球根を植えました。作業には、6名の地域の方がお手伝いに来てくださいました。全校児童が協力して作業に取り組みました。来春にどんな花を咲かせてくれるか、楽しみです。



なかよしデー



今回は、6年生が縦割り班メンバーの意見を聞いて決定した活動(風船バレー、絵しりとり、トランプなど)に取り組みました。高学年児童は、下級生を気遣って活動していました。(10/23)

警察署・消防署見学 (3年生)

仕事をするときの装備、仕事の内容などについて詳しく説明を受け、パトカーや救急車にも乗せていただきました。安全に生活できるように様々な工夫がされていることに興味津々の様子でした(10/25)

